2022年実績

Annual Report of the Port of Shimizu

グラフで見る清水港

2023年（令和５年）11月

目次

Ⅰ 港勢

1　自然概況・・・・・・・・・・・・・・・ 3
2　港勢・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

Ⅱ グラフでみる清水港

1　入港船舶数・・・・・・・・・・・・・・ 5
2　船舶乗降人員数・・・・・・・・・・・・ 6
3　海上出入貨物量・・・・・・・・・・・・ 7
4　貿易額・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
5　コンテナ取扱個数・・・・・・・・・・・ 11
6　RORO船貨物量・・・・・・・・・・・・ 14

Ⅰ　港勢

1　自然概況

日本の中央に位置し、天然の良港である清水港は、古より交通の要衝として栄えてきました。近年は、新東名高速道路、圏央道、中部横断自動車道などの道路網の整備が進んでおり、国内外における物流の拠点港湾となっています。

面積	**1,755ha** 港湾区域（水面の面積）：1,246ｈａ 臨港地区（陸の面積）　：　509ｈａ
位置	北緯　35°00’31"　東経　138°29’47" （東京まで約180km、名古屋まで約200km）
港湾種別	国際拠点港湾(全国18港)

2　港勢

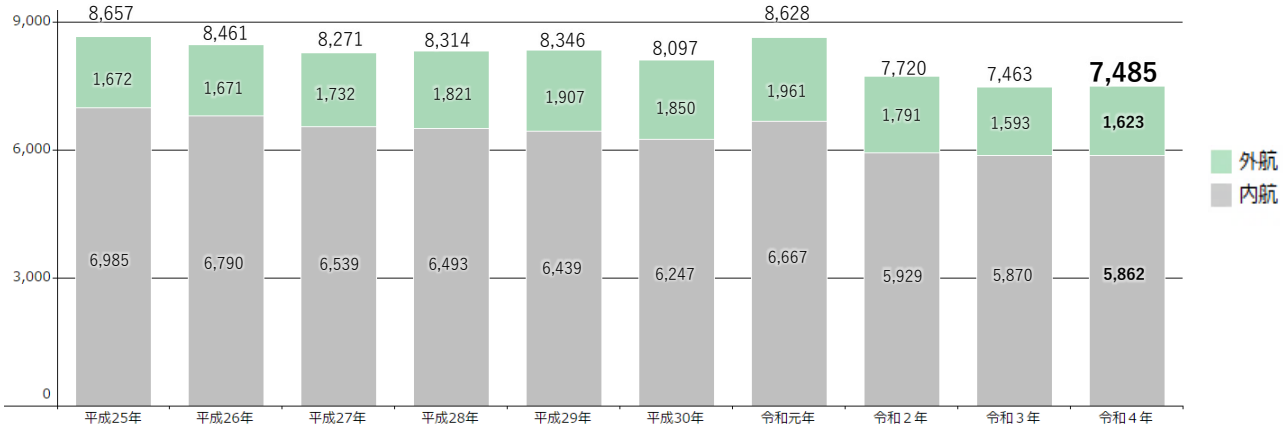
入港船舶 （令和4年確報値）	**総数7,485隻** 外航船：1,623隻 内航船：5,862隻
船舶乗降人員数 （令和4年確報値）	**総数100,383人** ※乗込人員と上陸人員の合計
海上出入貨物量 （令和4年確報値）	**総量17,014千トン** 輸出：3,724千トン　輸入：6,504千トン 移出：1,927千トン　移入：4,859千トン
コンテナ取扱個数 （令和4年確報値）	**総数551,048TEU**（実入＋空） 外国貿易：438,743TEU　内国貿易：112,305TEU
貿易額 （令和4年確々報値）	**総額 3兆6,972億円** 輸出額：２兆2,495億円 輸入額：１兆4,477億円
定期航路 （令和5年10月時点）	定期コンテナ航路　外航：27航路　内航：２航路 国際フィーダー航路　３航路 RORO船航路　内航：3航路
クルーズ船寄港回数 （令和４年）	13回

Ⅱ　グラフで見る清水港

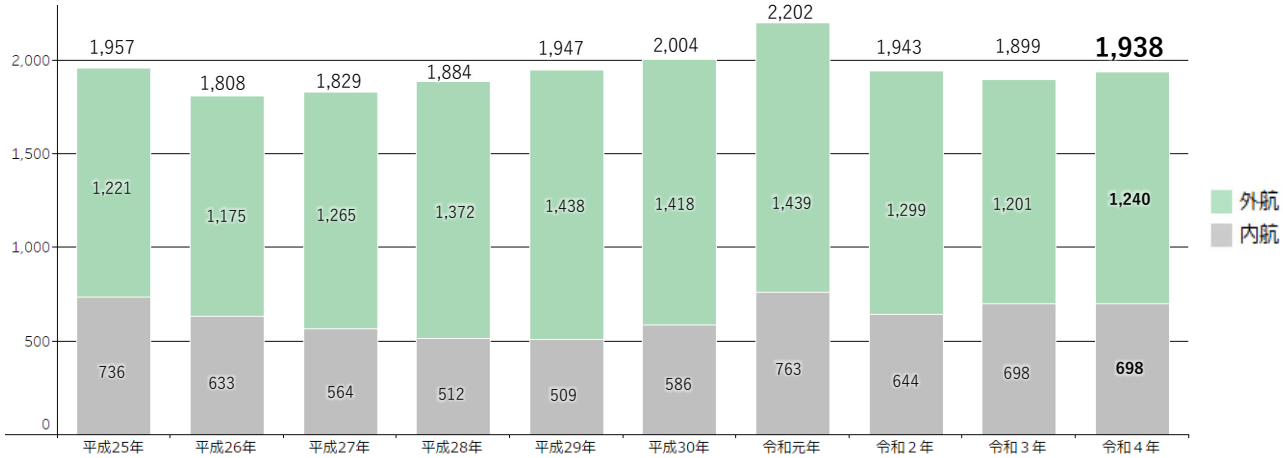
1　入港船舶数（令和４年確報値）

令和４年の入港船舶数は、外航船が1,623隻、内航船が5,862隻の合計7,485隻で対前年比0.3%の増加でした。船種別では、コンテナ船が1,938隻で、対前年比2.1%の増加、客船は13隻で、対前年比44.4%の増加でした。

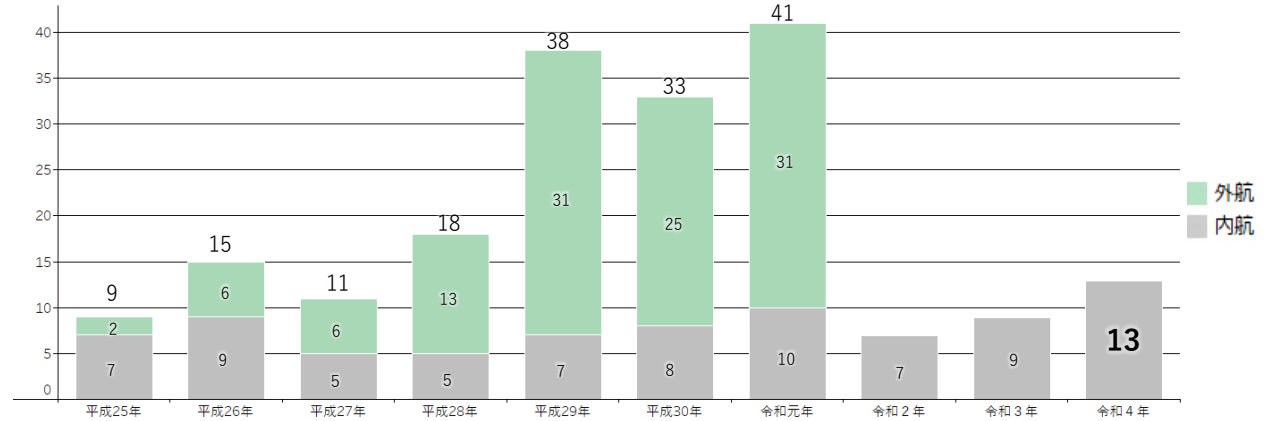
1-1　推移（全船種）



1-2　推移（コンテナ船）



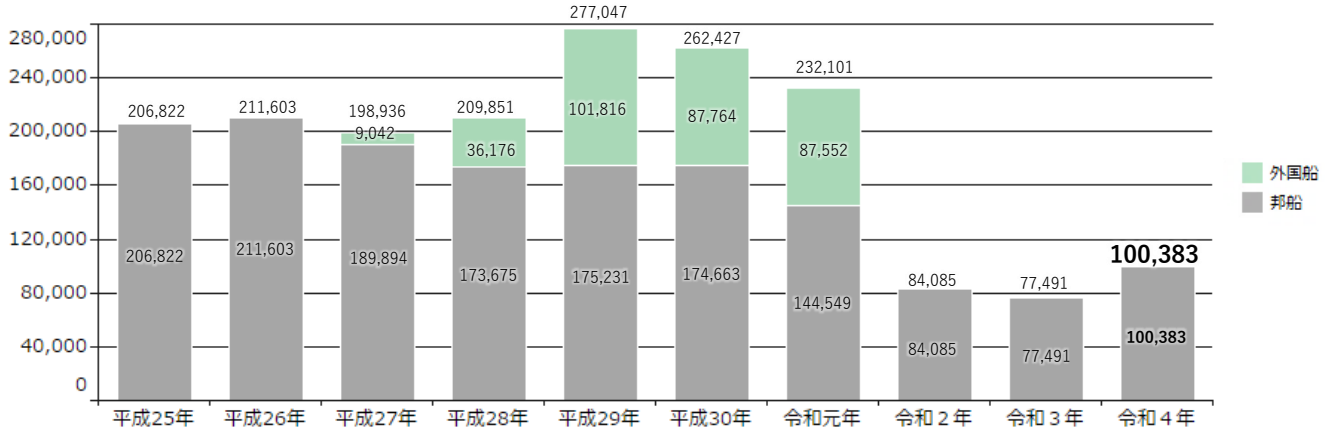
1-3　推移（客船）



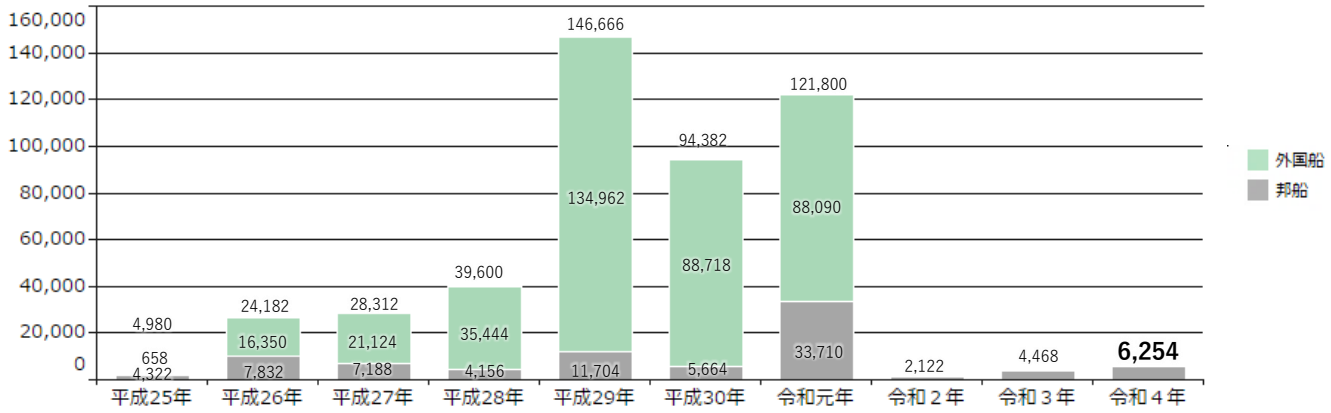
2　船舶乗降人員数（令和4年確報値）

令和4年の船舶乗降人員数は100,383人でした。客船については、新型コロナウイルス感染症の影響で、邦船のみの寄港となっています。

2-1　フェリーと客船



2-2　客船



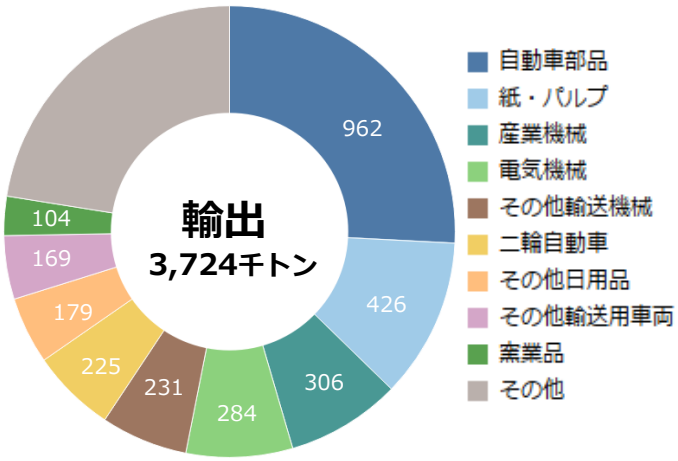
※乗込人員と上陸人員の合計数を計上　（客船の人員数は清水港客船誘致委員会調べ）

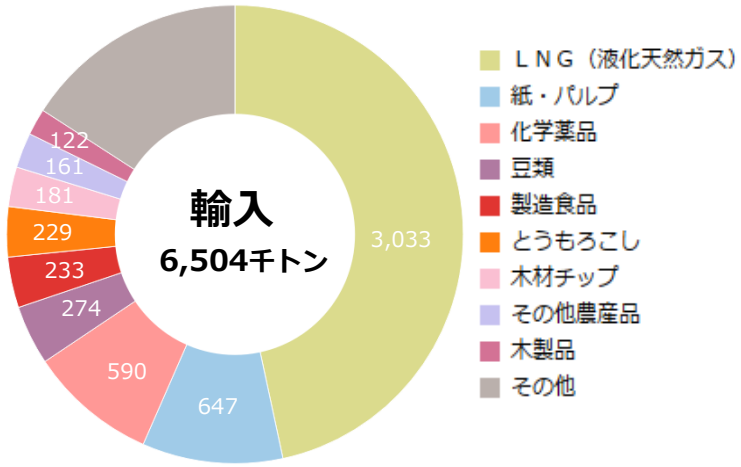
3　海上出入貨物量（令和４年確報値）

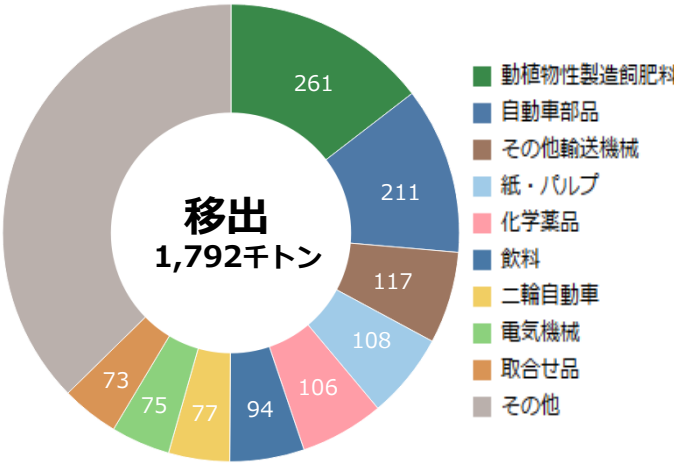
令和４年の海上出入貨物量は、17,014千トン(フェリー貨物含む)で、対前年比0.3%の増加でした。

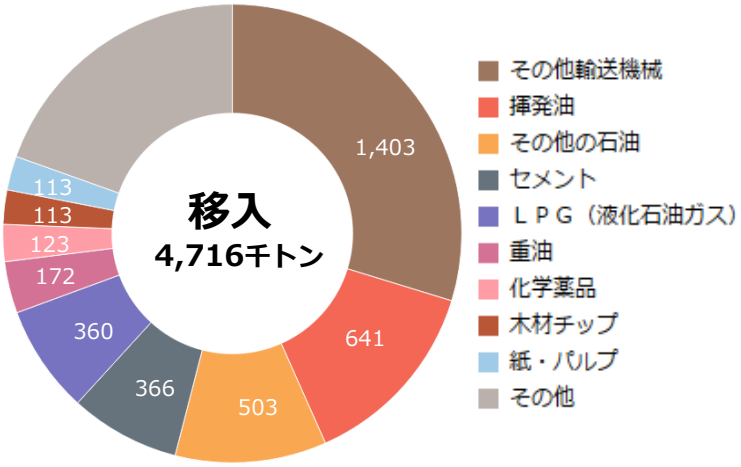
区 分	輸　　出	輸　　入	移　　出	移　　入
貨物量	3,724 千トン (対前年比▲2.5 %)	6,504 千トン (対前年比▲0.6 %)	1,927 千トン (対前年比▲0.6 %)	4,859 千トン (対前年比+4.3 %)
増　加	「自動車部品」 「その他輸送機械」	「木材チップ」 「紙・パルプ」	「紙・パルプ」 「とうもろこし」	「その他輸送機械」 「木材チップ」
減　少	「産業機械」 「紙・パルプ」	「その他農産品」 「LNG（液化天然ガス）」	「完成自動車」 「自動車部品」	「完成自動車」 「重油」

3-1　品種別



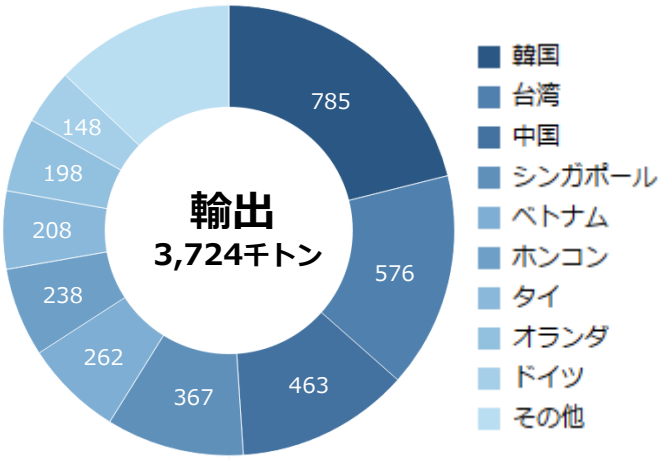


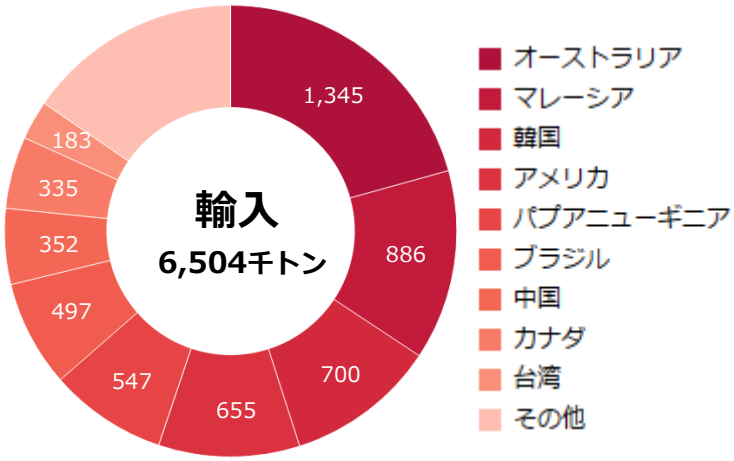




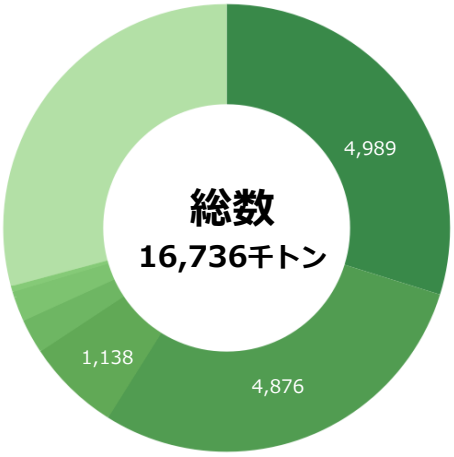
※3-1品種別はフェリー貨物を除く。

3-2　国別





3-3　係留施設別

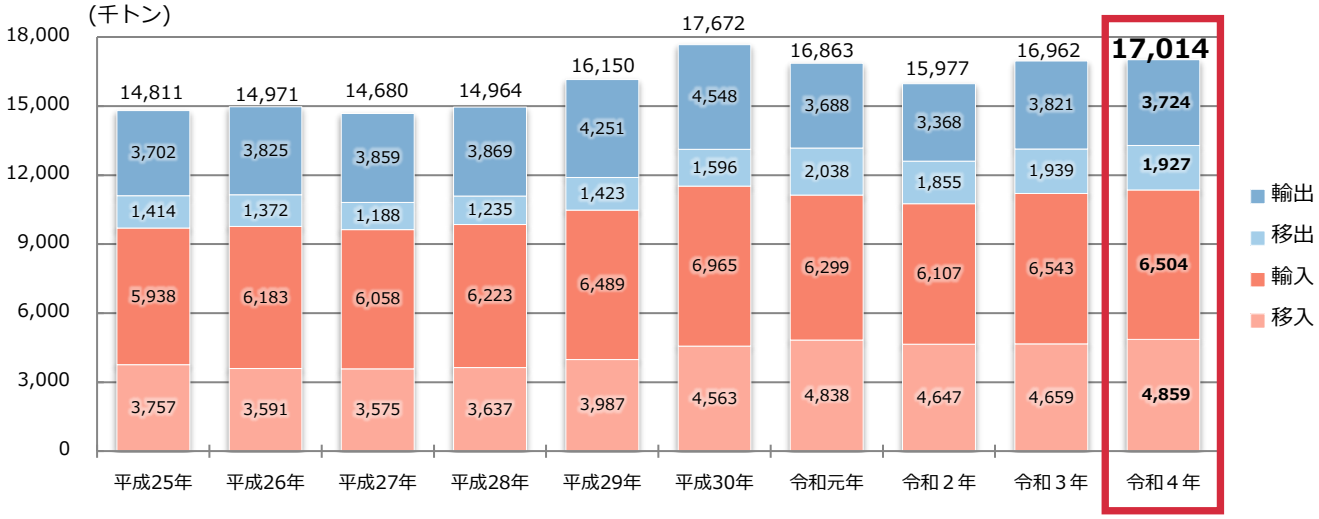


（千トン）

	地区名	合計	輸出	輸入	移出	移入
公共岸壁	袖師地区	4,989	583	470	1,144	2,792
	新興津地区	4,876	3,133	1,583	110	50
	富士見地区	1,138	–	404	76	658
	興津地区	418	2	221	76	119
	江尻・清水地区	289	-	-	248	41
	日の出地区	77	5	54	11	7
	塚間・貝島地区	71	-	-	4	67
	泊地・錨地	1	-	-	1	-
専用岸壁		4,877	1	3,772	122	982
計		16,736	3,724	6,504	1,792	4,716

※係留施設別はフェリー貨物を除く。

3-4　推移

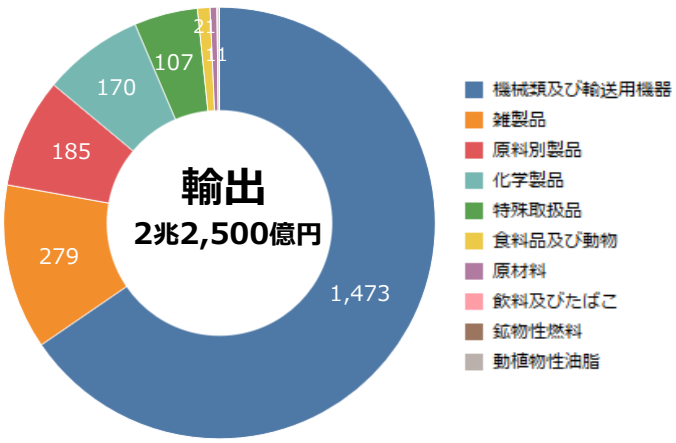


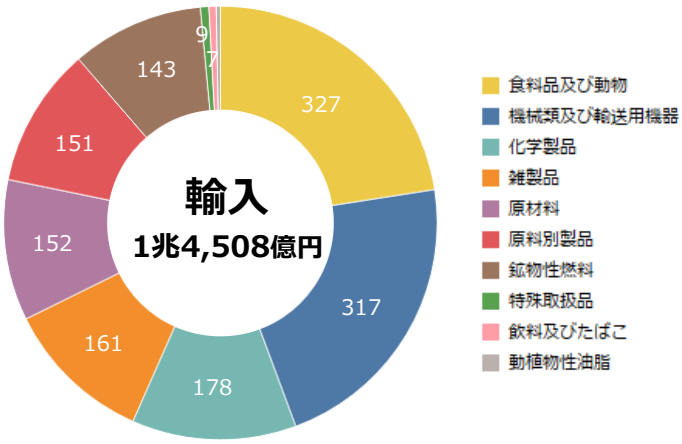
4　貿易額（令和４年速報値）

令和4年の貿易額は、輸出が２兆2,500億円、輸入が１兆4,508億円で輸出・輸入ともに昨年より増加しました。

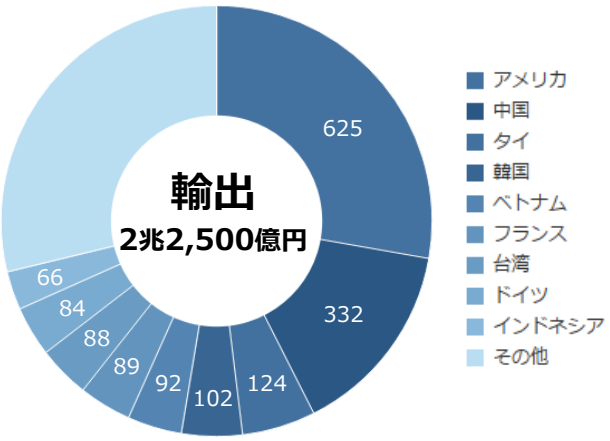
区 分	輸　　出	輸　　入
貿易額	2 兆 2,500 億円 (対前年比+10.8 %)	1 兆4,508 億円 (対前年比+33.7 %)
増　加	「動植物性油脂」 「機械類及び輸送用機器」	「鉱物性燃料」 「特殊取扱品」
減　少	「特殊取扱品」 「食料品及び動物」	-

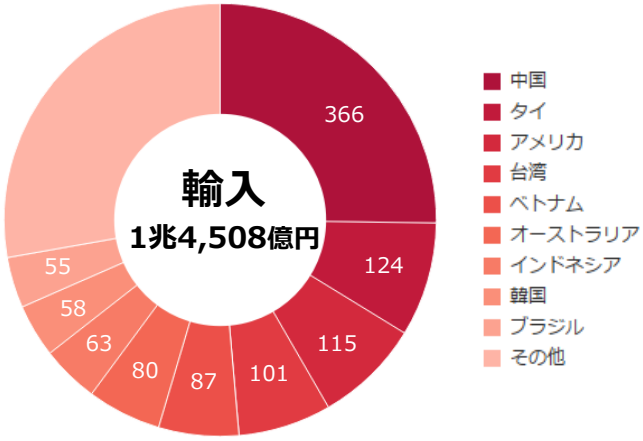
4-1　品種別





4-2　国別

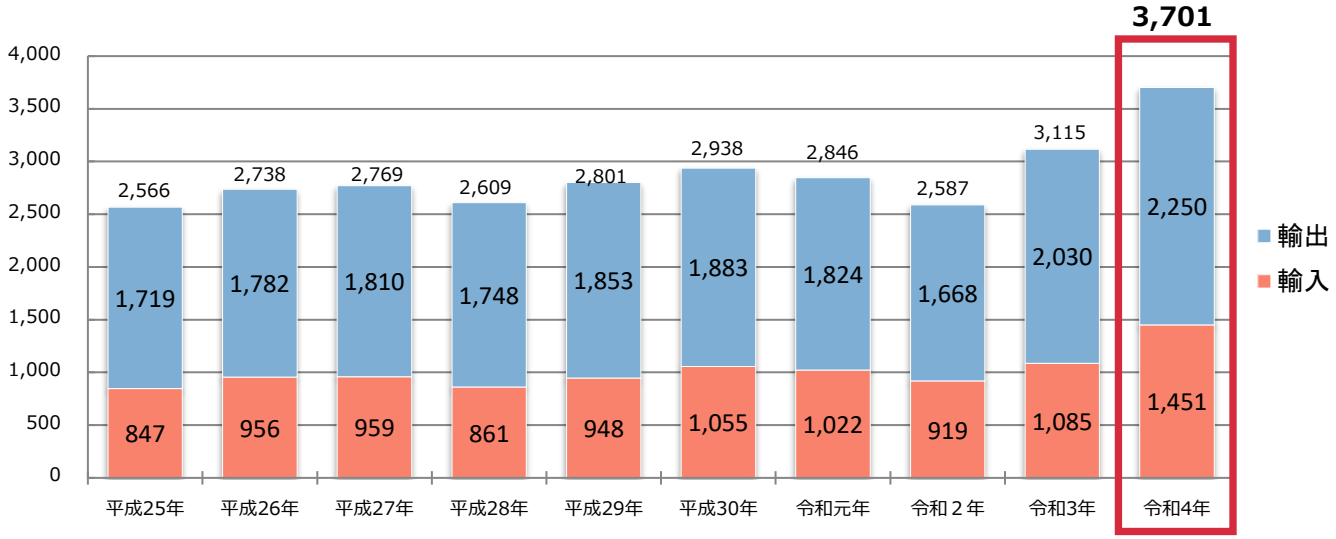




単位：十億円

出展：財務省貿易統計　※清水港には焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田間支署の通関分を含む。

4-3　推移

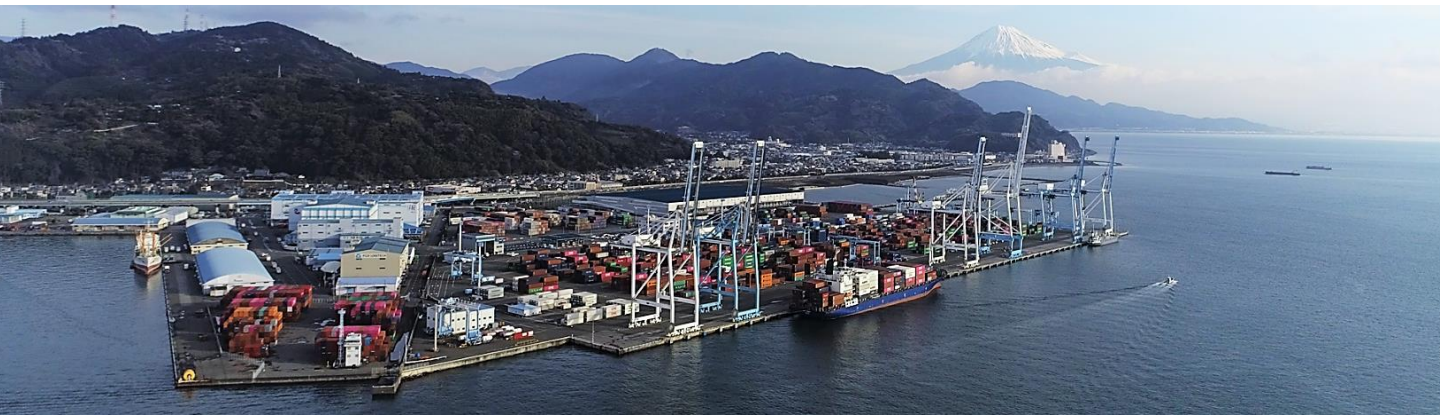


【参考】　港湾別貿易額ランキング（令和４年確々報）

＜単位：十億円＞

	港湾名	所在地	総貿易額	輸出額	輸入額
1	東京	東京都	22,863	7,470	15,393
2	名古屋	愛知県	21,211	14,013	7,198
3	横浜	神奈川県	14,974	8,242	6,732
4	神戸	兵庫県	12,061	7,188	4,873
5	大阪	大阪府	11,315	5,003	6,312
6	千葉	千葉県	6,963	1,157	5,806
7	博多	福岡県	5,294	3,914	1,380
8	川崎	神奈川県	5,174	1,250	3,924
9	水島	岡山県	3,733	1,302	2,431
10	**清水**	**静岡県**	**3,697**	**2,249**	**1,448**

出展：財務省貿易統計　※清水港には焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田間支署の通関分を含む

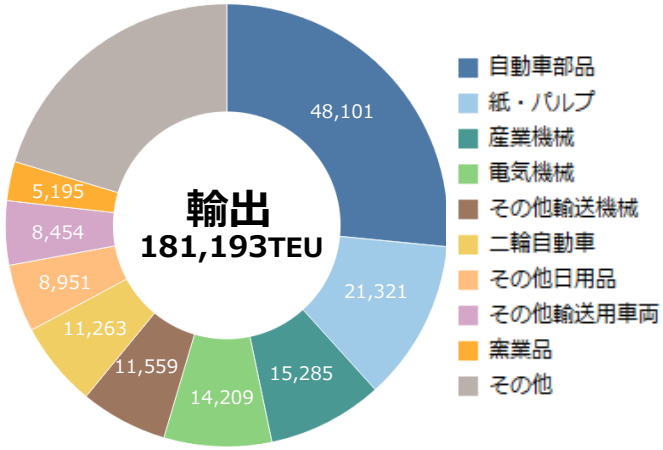


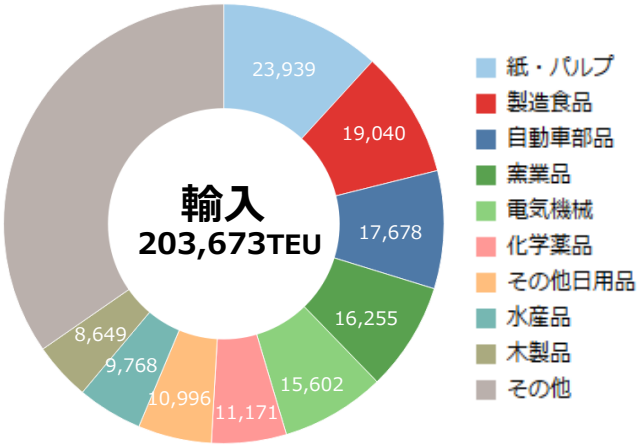
5　コンテナ取扱個数（令和４年確報値）

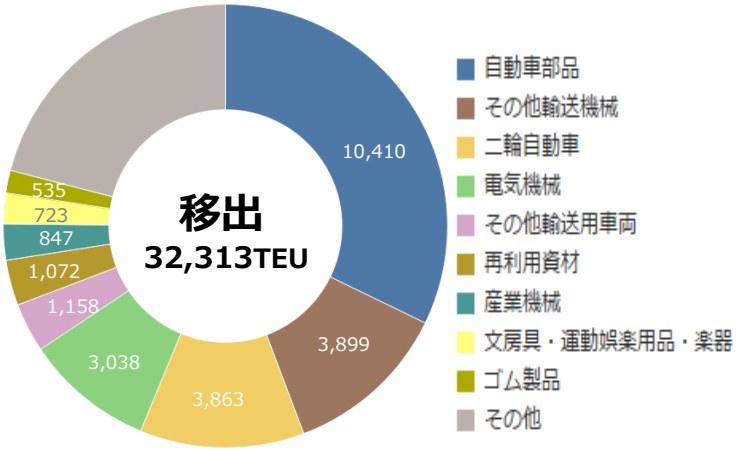
令和４年のコンテナ取扱個数（実入り・空の合計）は、551,048TEUで、対前年比2.1%の減少でした。

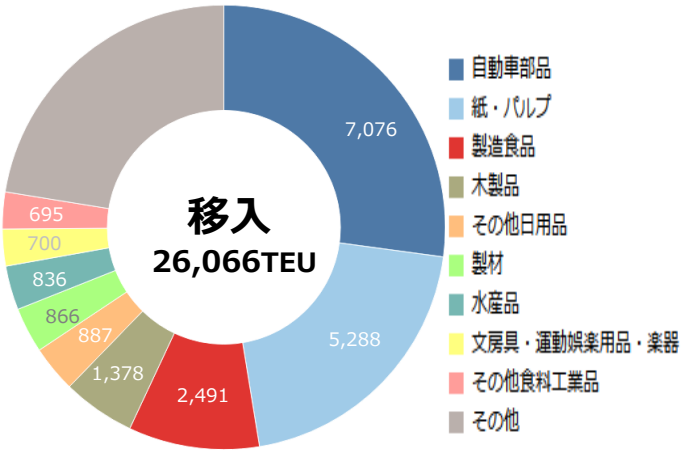
区 分	輸　　出	輸　　入	移　　出	移　　入
貨物量	224,190 TEU (対前年比▲1.4 %)	214,553 TEU (対前年比▲2.5 %)	50,744 TEU (対前年比+0.4 %)	61,561 TEU (対前年比▲4.9 %)
増　加	「自動車部品」 「がん具」	「紙・パルプ」 「糸及び紡績半製品」	「その他輸送用車両」 「測量・光学・医療用機械」	「水産品」 「輸送用容器」
減　少	「産業機械」 「紙・パルプ」	「化学薬品」 「窯業品」	「自動車部品」 「その他輸送機械」	「自動車部品」 「木製品」

5-1　品種別



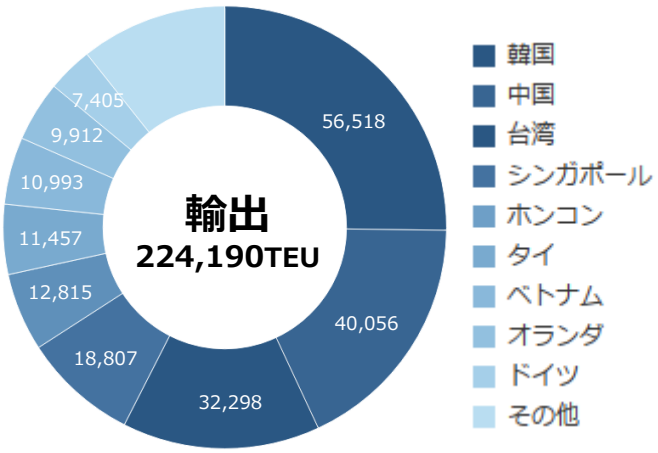


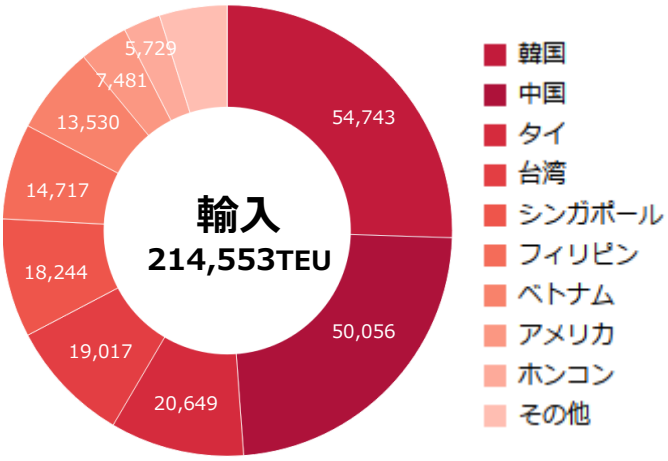




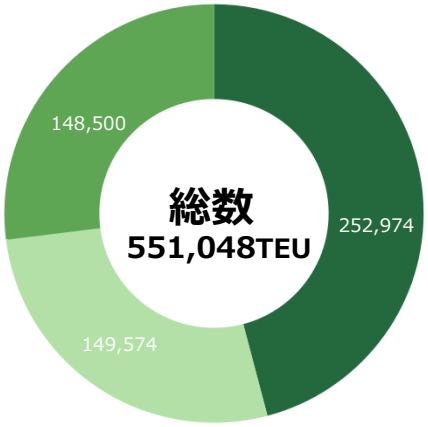
※空コンテナは除く。RORO船の実入りコンテナはその他に含む。

5-2　国別





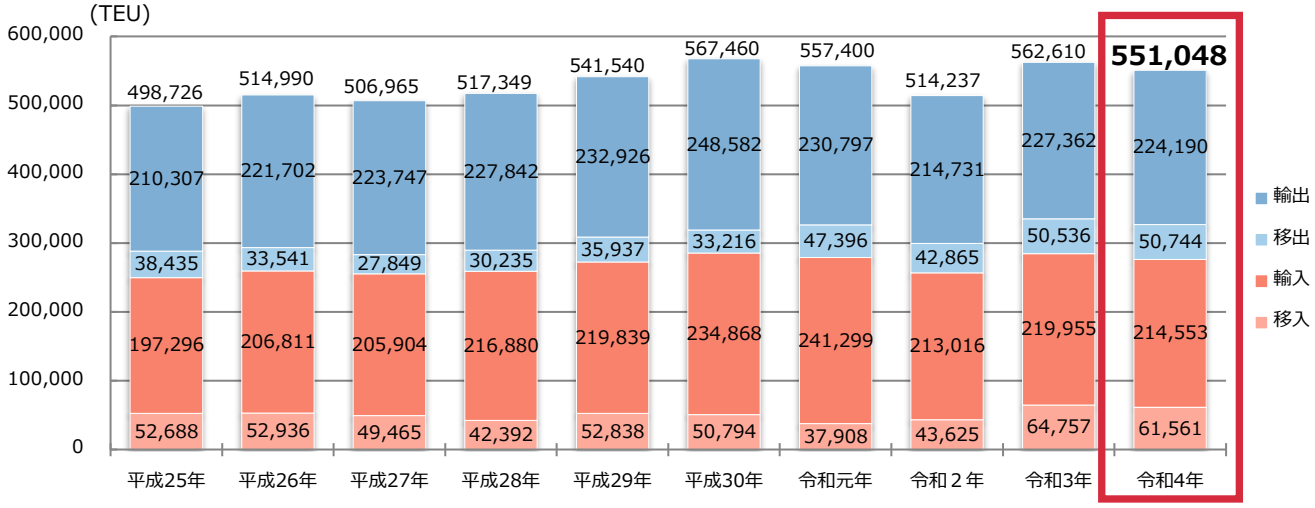
5-3　係留施設別



（TEU）

岸壁名	合計	輸出	輸入	移出	移入
新興津１号岸壁	252,974	119,184	110,049	6,194	17,547
新興津２号岸壁	149,574	62,637	64,360	8,660	13,917
袖師６～８号岸壁	148,500	42,369	40,144	35,890	30,097
計	551,048	224,190	214,553	50,744	61,561

5-4　推移



【参考】　港湾別コンテナ貨物取扱個数ランキング（令和４年速報）

（単位：ＴＥＵ）

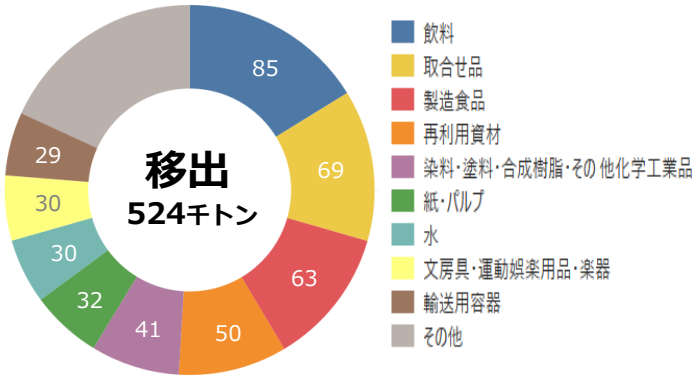
順位	港湾名	所在地	コンテナ取扱貨物個数				
				外貿コンテナ			国内コンテナ
					出	入	
1	東京	東京都	4,931,841	4,432,838	2,052,727	2,380,111	499,003
2	横浜	神奈川県	2,979,595	2,626,811	1,401,418	1,225,393	352,784
3	神戸	兵庫県	2,890,555	2,253,482	1,206,612	1,046,870	637,073
4	名古屋	愛知県	2,680,227	2,531,334	1,324,411	1,206,923	148,893
5	大阪	大阪府	2,389,532	2,130,411	985,859	1,144,552	259,121
6	博多	福岡県	962,682	802,486	400,904	401,582	160,196
7	那覇	沖縄県	595,239	78,451	38,703	39,748	516,788
8	**清水**	**静岡県**	**551,048**	**438,743**	**224,190**	**214,553**	**112,305**
9	北九州	福岡県	488,016	414,741	210,698	204,043	73,275
10	苫小牧	北海道	352,867	219,426	108,681	110,745	133,441
11	広島	広島県	279,322	156,490	87,629	68,861	122,832
12	仙台塩釜	宮城県	255,107	141,442	69,831	71,611	113,665
13	四日市	三重県	221,558	173,037	96,170	76,867	48,521
14	新潟	新潟県	212,304	161,688	80,676	81,012	50,616
15	鹿児島	鹿児島県	157,746	3,770	1,971	1,799	153,976
16	水島	岡山県	155,755	122,729	61,735	60,994	33,026
17	徳山下松	山口県	116,016	57,343	38,275	19,068	58,673
18	志布志	鹿児島県	109,438	80,022	36,914	43,108	29,416
19	三島川之江	愛媛県	108,437	64,308	29,210	35,098	44,129
20	川崎	神奈川県	107,754	107,754	55,359	52,395	0

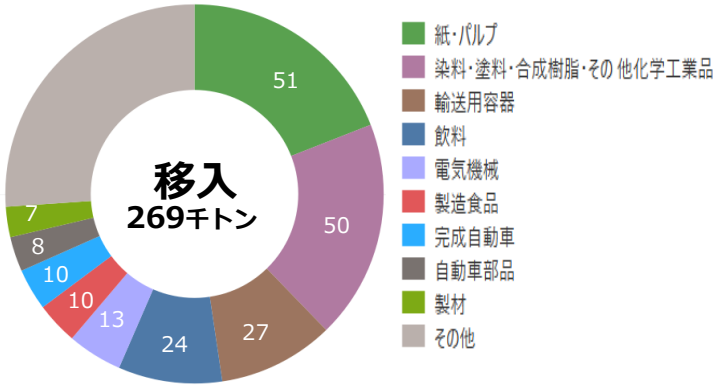
※上位20港のみ記載　　出展）e-Stat

6　RORO船貨物量（令和４年確報値）

令和4年のRORO船の取扱貨物量は2,235千トン（空シャーシ含む）、シャーシ台数は50,546台でした。

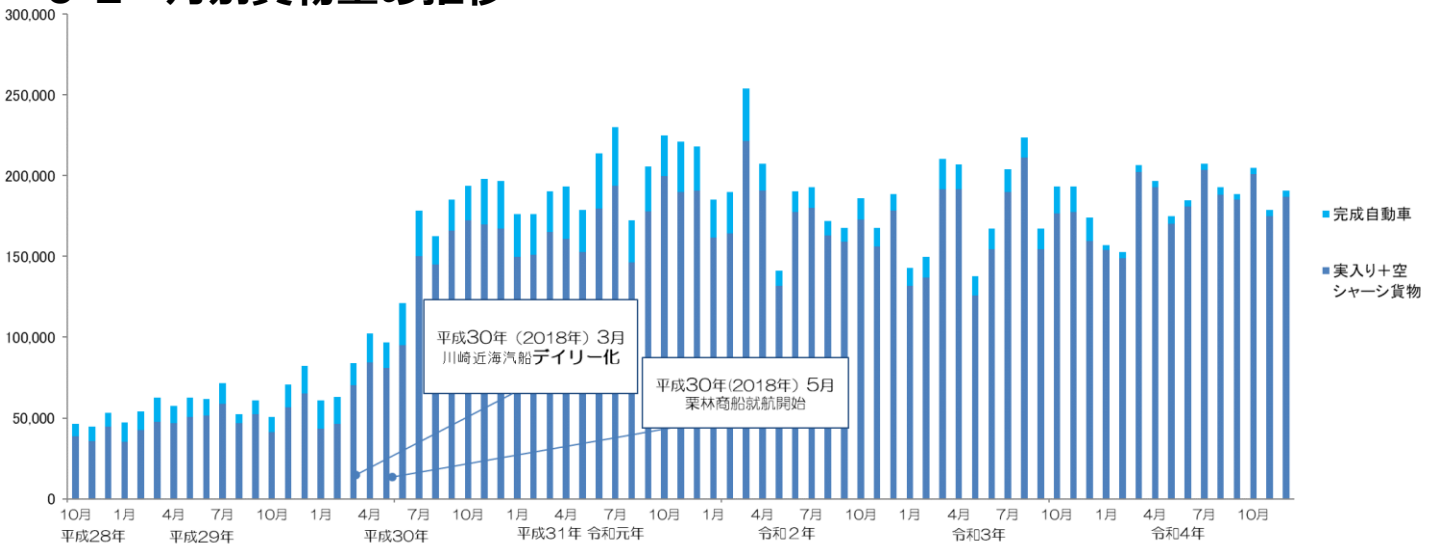
6-1　品種別



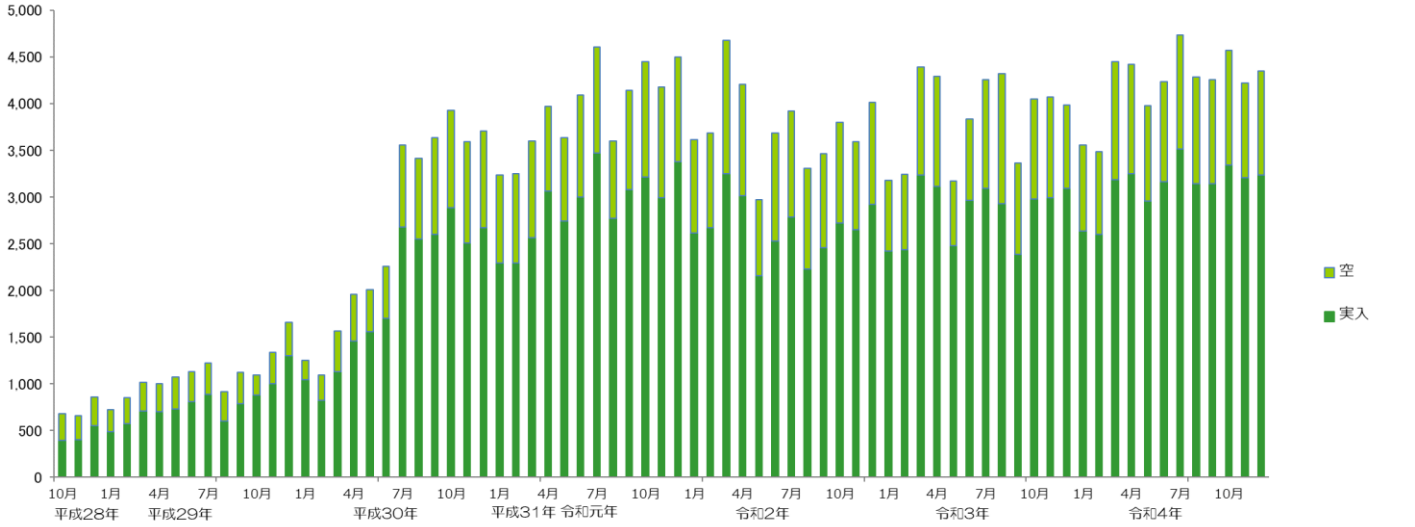


6-2　月別貨物量の推移

※6-1のグラフは空シャーシを除く。



6-3　月別シャーシ台数の推移



静 岡 県 清 水 港 管 理 局

〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25
TEL 054-353-2203 FAX 054-354-0380
http://www.portofshimizu.com

清水港の最新の統計データ情報などは、清水港管理局の公式サイトをご覧ください→